

政務活動費調査研究報告書

提出日 17.3.13

事業名	第55回 議員の学校		
会派名	立憲民主党	報告者	北島康平 090-5588-1783
参加者	北島康平		
区分	☒ ①研修 ☐ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	①1月16日(木) 午後1時～5:30	ZOOM 参加 NPO 法人 多摩住民自由研究所
	②1月17日 午前10時～午後4:20	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	①自治体財政の収入・支出などを学び、健全な自治財政とは何かを学ぶ。 ②社会保障制度の見直し・少子高齢化の中で福祉施策の財源をどうするか。	
内容	予算審議のツボ 1. 自治体基本財政のすべて [] 立命館大学 2. 2025年度の地方財政計画と自治体の予算 3. 予算審議のポイントと今後の自治体財政 社会保障関係制度改革と私たちの暮らし [] 多摩住民自治研究所 1. 2025年度予算を検討する前に考えなければならない事。	
成果等 (市に活かせること等)	自治財政の財政危機や財政破綻・歳入歳出の動き。 公共施設の集約化・複合化、人材確保のためのDX化の推進や福祉施策のあり方、先進市の事例をまじえて、コンパクトシティなど他市の財政運営について。 膨らみ続ける民生費、財源確保をどうしていくべきか。 住民のいのち・くらし・健康、そして人権を守る最先端の砦が市町村などの地方自治体であることを学んだ。	
事業費	25,000 円	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること